

第1回航空政策懇談会

日時：平成23年12月2日（金）14：00～16：15

場所：三田共用会議所

主なご質問・ご意見：

- 日本市場におけるLCC事業の対象層はどのような方々を想定しているのか。また、これまで航空を利用してこなかった層への対応をどうしていくのか。
- LCCの参入により旅客が増えた場合、空港が重要となってくる。特に、入国審査、空港アクセスの改善等について検討が必要。また、LCCは我が国航空会社の特長である定時性の確保に配慮すべき。
- 航空業界全体の中でのLCCを考えた場合、例えばLCCは、外国の旅客を成田から地方空港へ運ぶ路線や、地方空港間のネットワークを設けることが考えられるのではないか。
- 我が国の航空需要が伸び悩んだ場合、日本に参入した海外のLCCは、撤退するのか。また、旅行会社と連携して事業展開していく考えはあるのか。
- LCCの日本参入において重要な要素は、航空会社というよりは、空港が地域振興などのために努力するという事ではないか。
- 98の空港を活用し、地方活性化にしっかり取り組んでほしい。併せて、航空機燃料税等の財源のあり方の検討もしてほしい。
- 昨今の円高や物価高を考慮すると、航空運賃が安いからと言って、海外からLCCに対する需要が発生するのか。また、貨物については、ローコストモデルが海外で展開されているのか。
- LCCと既存の航空会社の競争が望ましい。関空や成田ではLCCターミナルなどを造っていくと思うが、その費用負担によって競争条件をかえるべきではない。